

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ~っと」すると…目は開いていても…見えていません
- …「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)
- 運転中は、常に、危険です 緊張感のゆるみに注意しましょう
- 視線を固定しない…ミラーを見る、歩道に目を向ける、情報表示板・標識を見る

《熱中症予防》

- 疲れを感じる前に、早目の休憩で過労防止
- 熱中症予防のため、「水分」と適度な「塩分」補給

バックする時 「たぶんいないだろう…」は、ダメ

信号待ち車への追突が多い 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

運転中 子どもの動きに 注意しましょう

事故防止のため 「早めの休憩を」
~2時間走行、15分休憩~

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

深夜12時 路肩で故障車両の
レッカー作業をしていた男性
大型トラックにはねられ死亡
大型トラックの運転手を現行犯逮捕

- ◇前方で…何が起るかわかりません わき見は厳禁◇
- ◇前方で…何が起るかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

2024/8/8(木)

8日午前0時すぎ、愛知県の東名高速で、路肩にいた会社員の男性(43)が、走ってきた大型トラックにはねられました。路肩にいた男性は、依頼を受けて故障した車両のレッカー作業をしていたということで、その場で死亡が確認されました。警察は、大型トラックを運転していた会社員の男性(45)を現行犯で逮捕しました。

軽乗用車と乗用車が正面衝突
1人死亡、子ども3人含む6人が重軽傷

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/8/8(木)

7日午後2時25分ごろ、岩手県の県道で、会社員の男性(70)の軽乗用車と、会社員の男性(61)の運転する乗用車が正面衝突しました。軽乗用車の後部座席に乗っていた妻(68)が胸を打って死亡しました。子ども3人を含む6人が重軽傷を負いました。警察によると、それぞれの車運転の男性が肩や胸を打って重傷。軽乗用車には10歳から6歳の孫3人が乗っていました。いずれもけがをしましたが、けがの程度は確認中です。乗用車には妻(60)が同乗していてけがをしました。現場は見通しがよい片側1車線の直線道路。

夜9時 バイクが対向車線にはみ出し
ワゴン車と正面衝突
バイクを運転していた17歳の男性死亡

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/8/8(木)

6日午後9時ごろ、栃木県の国道でバイクとワゴン車が正面衝突し、バイクを運転していた男性(17)が、全身を強く打ち出血性ショックで死亡しました。警察によりますと、バイクがセンターラインをはみ出して対向車線を走ってきたワゴン車と正面衝突したとみられます。警察は事故の原因を詳しく調べています。